

介護予防事業

「高齢者元気100倍！教室」閉校式

3/18



昨年5月から開始しました介護予防教室「高齢者元気100倍！教室」の閉校式が3月18日（金）に行われました。これまで「笑いヨガ教室」や松野健康運動指導士による「健康運動」、食改善協議会主催による「料理教室」など健康・栄養・教養の総合プログラムとして計16回開催し、毎回平均25名ほどの参加者がありました。

閉校式では、参加回数に応じたポイントが一定以上となった方へ金平町長より感謝状と健康グッズが手渡されました。

金平町長は「多くの方に参加していただいていることに感謝申し上げます。本年も数多くの介護予防教室がありますので、ぜひ参加し健康づくりに励んでいただきたい」と挨拶を述べました。

明日萌の里・ほたるの里歩くスキーの集い

シーズン最後の滑りを満喫！！

3/27

3月27日（日）、幌新ダムを巡る2km・7km・13kmの特設コースで「明日萌の里・ほたるの里歩くスキーの集い」が開催され、札幌・岩見沢・旭川などから参加した約200人が快晴の下、雪を抱いた山々を眺めながらシーズン最後の滑りを満喫しました。

ゴールした参加者は、仲間と食事をとったり温泉で汗を流し疲れを癒していました。



みんな仲良く！！

沼田町仲間づくり「子ども会議」を開催

3/28

3月28日（月）、沼田小学校児童会と沼田中学校生徒会を対象に沼田町仲間づくり「子ども会議」が開催されました。この会議は北海道教育委員会主催の「どさんこ☆子ども全道サミット」を受けて各市町村にて取り組んでいるもので、今回は「明るく楽しい学校づくり」をテーマに、いじめを防ぐためにできることについて話し合いが行われました。話し合いでは悪口・暴力・無視・仲間はずれなどがいじめになり、それらを防ぐために「周りの人が助ける」「気付いたときに先生に相談する」などの意見が出され、話し合いで出た意見やフレーズを元に、各校舎に掲示するいじめ防止のポスターを作成しました。



沼田町地域医療の第一歩

沼田厚生クリニック 町に移管

4/
1



4月1日（金）、JA 道厚生連「沼田厚生クリニック」が町に移管され「町立沼田厚生クリニック」としてスタートしました。

町立への移管に伴って道厚生連西一司副会長から職員への辞令交付式が行われ、「厚生連の病院として74年に幕を閉じるが、沼田町を中心として多くの住民の健康を守り、今までと変わらない医療サービスを提供したい」と述べられました。

また、金平町長は「今日が町立の地域医療のスタートの日、町と地域の方々と一体となってクリニックを守っていきたい」と述べました。

交通安全を願って!!

役場主婦の会マスコット寄贈

4月1日（金）、役場主婦の会（金平智子会長）が、春から沼田小学校に通う新一年生の交通安全を祈願して「カエルのマスコット」を手作りで作成し、金平会長から元木和芳校長に手渡されました。

このカエルのマスコットのプレゼントは、役場主婦の会が地域貢献活動の一環として長年行っているもので、金平会長は「子どもたちが無事に通学できるように願いを込めて作りました」とマスコットの入った箱を手渡すと、「いつもありがとうございます。子どもたちも喜んでくれると思います」と元木校長はお礼を述べていました。

マスコットは、4月7日（木）の入学式の日にも新一年生に手渡されました。

4/
1



子ども達の安全を願って

通学路点検を実施!!

4/
12



沼田町自治振興協議会（石田隆広会長）が、警察や道路管理者、防犯協会、学校・PTA、教育委員会などの関係機関に呼びかけ、春の交通安全運動期間中の4月12日（火）、小・中学校通学路の110番の家の場所の確認と、交通事故に遭いそうな危険な場所がないか合同点検を行いました。

点検は3班に別れて行われ、実際に通学路を歩いて110番の家の場所や危険箇所の情報を関係機関で共有することができました。

教育委員会では今回の合同点検を参考とさせていただき、関係機関の皆様と協議しながら「通学路交通安全プログラム」を作成する予定です。